



# めだか

清流を止まることなく、川上をめざして…



## 1. 火山の災害と恵み

【技術部長 鈴木孝之】

新緑を迎え、夏に向かったの観光シーズンとなりました。そんな折り、2015年4月22日、南米チリのカルブコ火山で大規模な噴火が起き、住民が避難する事態となっています。国内でも2014年9月27日に御嶽山が噴火し、人的被害が発生したことは記憶に新しいところです。富士山も活火山であり、溶岩流、火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流、降灰、噴石、土石流、水蒸気爆発、火山ガス、岩屑なだれといった現象が考えられ、影響範囲・到達時間や継続時間も様々です。一度、「富士山火山防災マップ」を確認してみましょう。

一方、火山だからこそその地質的特徴から美しい山体や風穴・氷穴、湧水や湖となって私たちに恩恵を与えてくれます。夏になると富士登山をするために多くの人がいらっしやいますが、実は植物も富士登山をします。1707年の宝永噴火により山麓は噴出物により覆いつくされ火山砂礫からなる斜面となりました。しかし、そこには高原性植物が進出し、少しずつ樹林化してきています。富士宮口五合目へお出かけの際はぜひ宝永山付近を散策していただき、10年後20年後に見比べてください。植物の登山の様子ができるかも知れません。そんなに待てない方は、864年の貞観噴火による青木ヶ原溶岩の上に広がる樹海（原生林）と、溶岩流に取り囲まれた大室山（富士山）のブナ林の対比がお勧めです。

•活動しやすい季節となりますので、おすすめの富士山を見つけて下さい。

## 2. 富士駅北まちづくりセンター

【計画設計室 渡辺 一弘】

おそらく「めだか」では初めての建築設計情報になります。建築設計部門も仕事をやっているんだよ!・・・ということで、初の情報掲載となりました。・・・(^\_^)(^\_^)

それでは、当社で実施設計を行い、平成27年4月にオープンした「**富士駅北まちづくりセンター**」の施設情報を紹介しちゃいます。

当センターはJR富士駅の北西500m(歩いて10分弱)にあり、富士市交流プラザのすぐ北側に位置します。(富士市平垣本町)

今まで使っていた旧センターが老朽化し、機能を充実させる目的で新設されました。当初は現在地での施設建て替えを計画していましたが、近隣に用地を確保できたため、移転改築の運びとなったものです。



設計時のパース



完成外観写真

構造は鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積約1,200平米、建物内は大小研修室、多目的室、和室、調理実習室等で構成されています。

デザインは、隣接する交流プラザを意識してガラスを多用したカーテンウォールを採用し、明るく開放的な空間を構築しました。

市民と行政とが一体となった、地域のまちづくり拠点として、使い勝手に優れた、ずっと愛され続ける、そんな施設を目指して設計しました。



エントランス



玄関



1Fホール



1F調理室



2Fホール



2F和室



2F小研修室



2F多目的室A

当社の建築設計部門として、渾身の作品だと自負できるものになったと確信しています。今後とも、応援よろしくお願いいたします。

### 3. 地域貢献

【計画設計室 市川 渉】



弊社では3名の消防団員が、地域防災のための活動を続けています。富士宮市からは『消防団協力事業所』として2011年2月に認定され、企業として防災に対する社会貢献が認められました。

私は、富士宮市消防団第2方面隊第11分団星山に所属し、第2方面隊管轄の富士宮市南西区域の消防団活動（火災、地域防災、地震や風水害対応）に当たっています。消防団活動においては会社の協力や家族の理解があり活動できることに感謝しています。

昨年度は、星山消防団の詰所が建設され、3月29日に新詰所の落成式が行われました。完成にあたり富士宮市長をはじめ多くの来賓の皆様を迎え落成式を行うことができました。火災はもとより、今後予想される南海トラフ地震や台風、自然災害などから市民の安全を守る防災拠点として一層の活躍を期待されています。私も仕事と消防団活動の両立となりますが、家族や地域の皆様の生命や財産を守るため高い志をもって、頑張りたいと思っています。



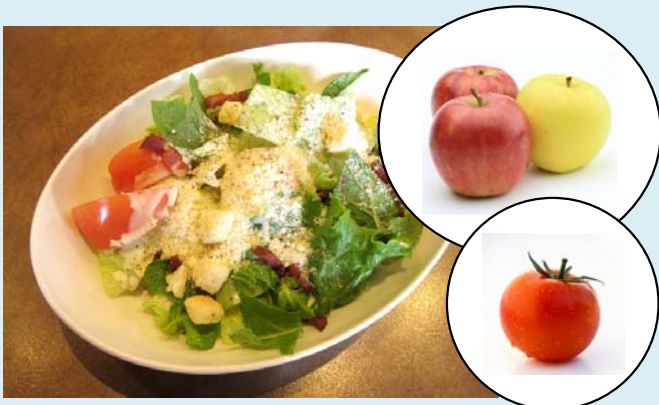
### 4. 健康管理への道

【品質管理室 加藤 保】

健康診断で生活習慣の改善を指摘されていましたが、たいして気にも留めず何の対処もしないでたら、今年の初めにインフルエンザにかかり、これまでにない高熱で寝込んでしまいました。

現在は体力、免疫力等を高める改善策として、まずエレベーターを使わず階段を利用することにしています。効果があるのか無いのかわかりませんが、何もしないよりはまし、継続は力と考え続けています。

食事に関しては、栄養バランスの考えた食事を継続していくのは大変です。皆さん食生活に気を遣っているのかテレビや雑誌で「食で健康になる」や「体に良い食べ物は…」などのテーマを多く見かけます。私は食事前に野菜を食べることで余分な脂肪や糖の吸収を抑えることができること知り、食事の最初に野菜を食べることを心がけています。



野菜を進んで食べることなどまったく無かったので、サラダ類を買う時は、まず自分の好きな野菜が多めに入っているものを選び、その中に「医者いらず」ということわざもあるトマトやりんごを加えたり自分なりにアレンジし、飽きがこないようにしています。

健康管理の一環としては小さな一歩かもしれませんが、私には大事な一歩だと考えています。

## 5. 懇親会

【総務 遠藤 起代子】

平成27年4月4日（土）に富士設計の恒例行事【慰労会】が花の湯で開催されました。

当社社員はもちろん、日頃お世話になっている協力業者の皆さんを招いて楽しい時間を過ごすことができました。

ビンゴ大会ではディズニーリゾートのペアチケットやデジカメなど数々の豪華景品からねらったアイテムを獲得しようと参加者全員、一喜一憂していました。私も、ディズニーペアチケットが欲しかったのですが、残念ながらチケットが私のところに来ることはありませんでした・・・。

続いて、スリッパゲームや日本地図を使って都道府県当てクイズなど大いに盛り上がり、美味しいお料理とお酒を飲みながら親睦を深めることができました。

このように富士設計の平成27年度がスタートしました。各自の目標に向かい今後も全力で仕事に取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。



## 6. スタッフめだか

【安藤 祐副】

3月に狩野川西部事務所を定年退職し、4月から弊社技師長として入社いたしました。安藤祐副を紹介いたします。



小学生の時に見た映画「黒部の太陽」が土木の道を選んだ原点でした。今でもほんとうにやりがいのある仕事についていると思っています。相手は自然で予期せぬことが起こり、時には災害もあります。住民とも話し合っ合意を得なくてはならない。こんな美しい仕事はないと思っています。印象に残る仕事は国道149号清水橋の橋下占用者及び商店街調整と架け替え、国道136号函南三島バイパス（伊豆縦貫自動車道）の地元合意形成と建設でした。

今後はコンサルタントの一員として微力を尽くしてまいります。

座右の銘	誠意、信念、礼節
趣味	下手なテニス、自己流の坐禅
尊敬する人	山岡鉄舟
好きな場所	八ヶ岳南麓

～編集部より～

日差しの強さから夏の気配を感じます。新緑が一段と輝きをまし、花々も鮮やかに、風もさわやかな5月ではありますが、気分の落ち込みが話題に上る季節でもあります。

時には気分を変えてカラオケなどで大きな声をだしてみるのはいかがでしょうか。

●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にご連絡ください。

本社 〒418-0022 静岡県富士宮市小泉468-1  
TEL 0544-26-5191 FAX 0544-26-8969  
<http://www.fujiarchitect.co.jp/>  
mail: [fujisekkei@fujiarchitect.co.jp](mailto:fujisekkei@fujiarchitect.co.jp)  
富士支店 TEL 0545-30-6466

